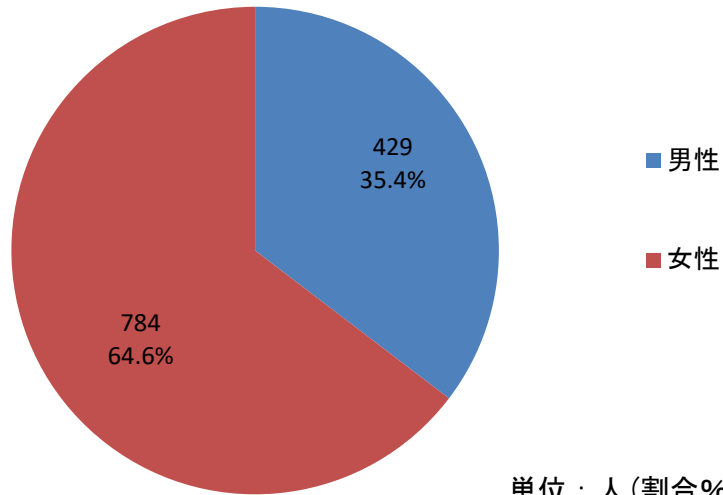


第9回eモニターアンケート「生涯学習について」

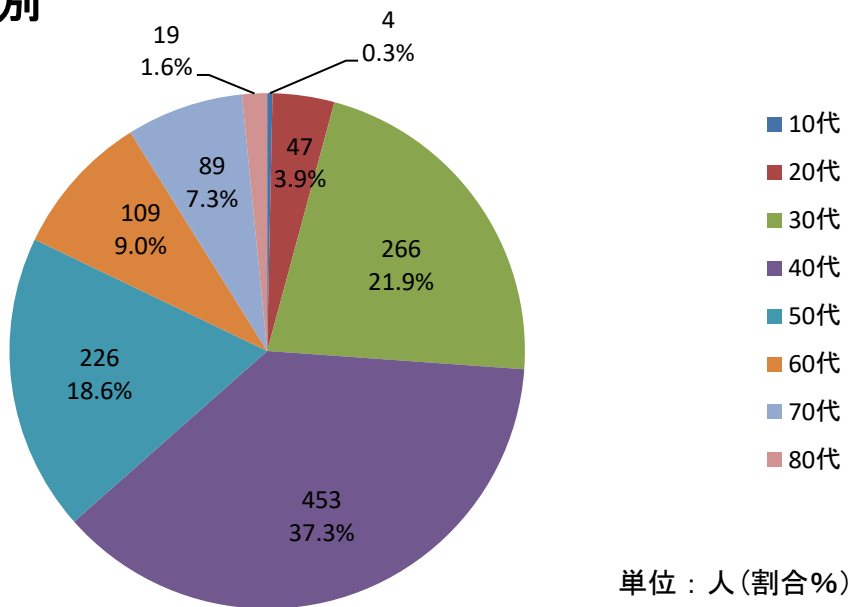
実施期間
回答数

令和2年11月17日～11月24日
1213人

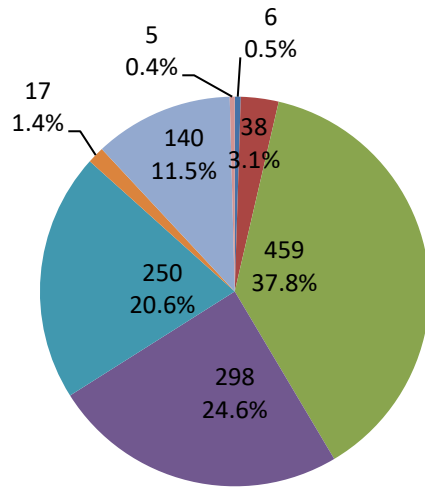
性別



世代別



問1:職業



■ 農業

■ 自営業(商工業、サービス業など)

■ 勤め人【常勤】(会社員、公務員、役員など)

■ 勤め人【非常勤】(パートタイマー、アルバイト、内職など)

■ 専業主婦・主夫

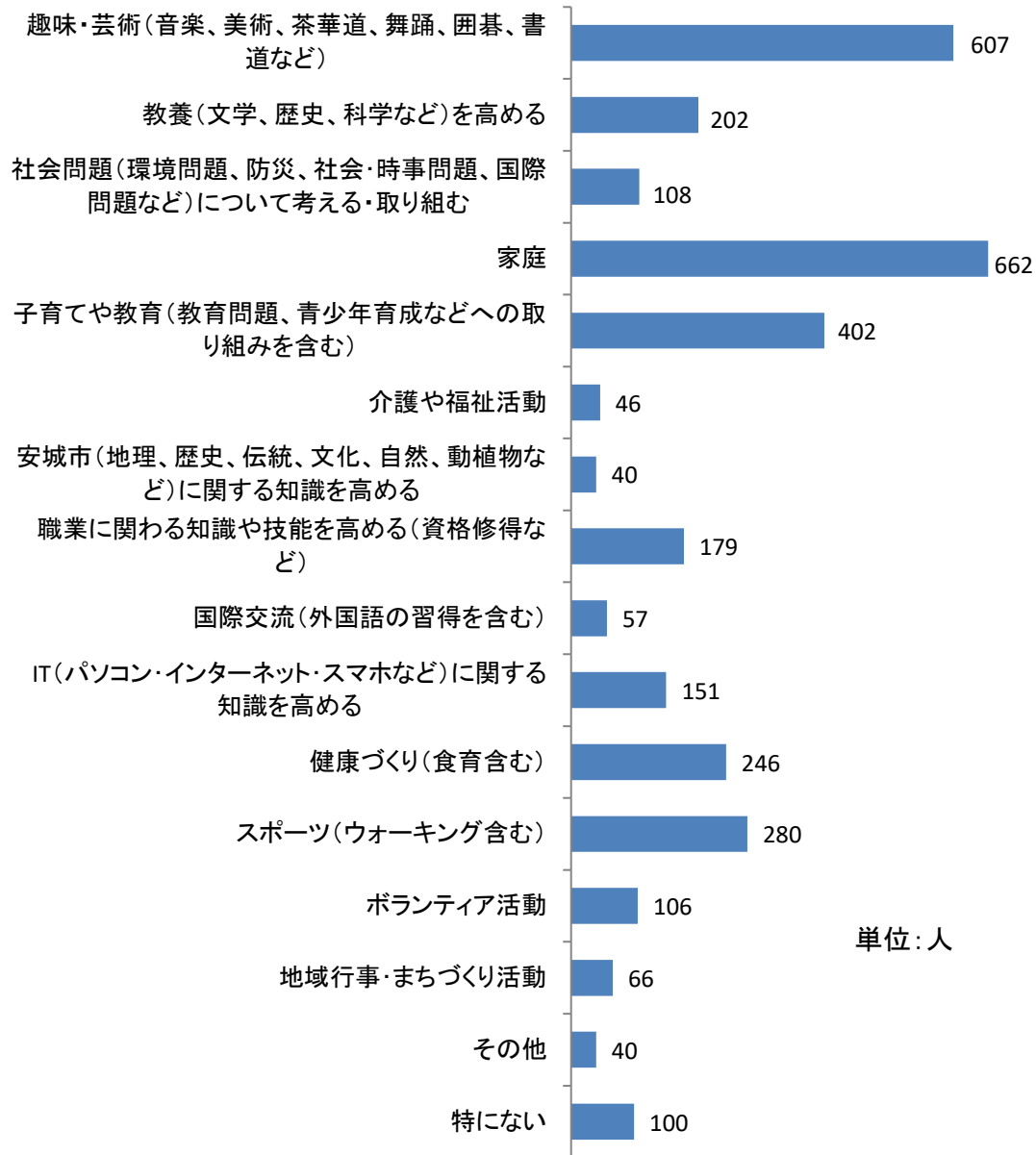
■ 学生(高校生、大学生、専門学校生など)

■ 無職(定年退職者、年金生活者を含む)

■ その他

単位:人(割合%)

問2:生きがい (複数回答)

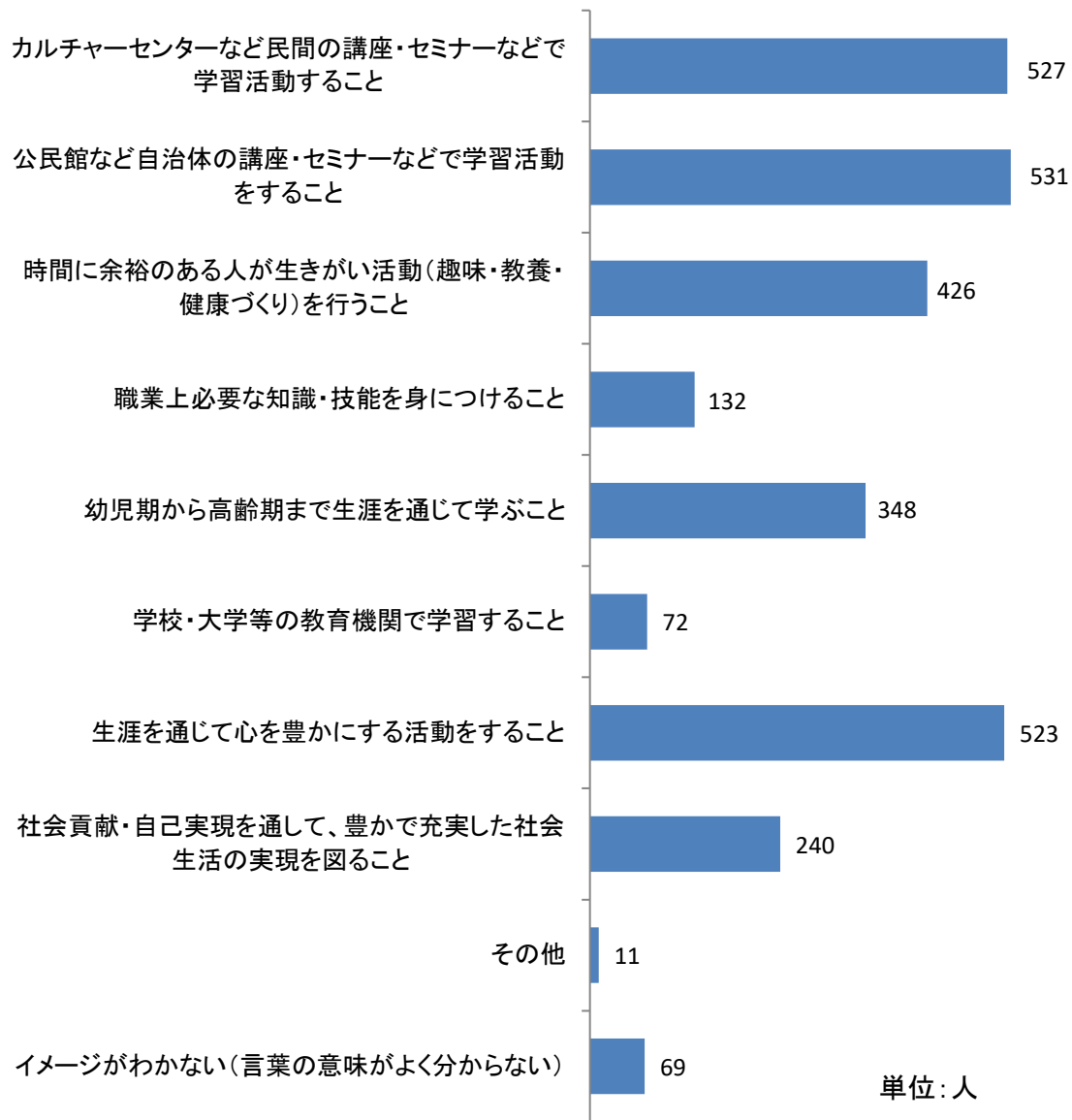


単位:人

【主なその他意見】

- ・旅行
- ・色々な応募(懸賞)
- ・野菜作り
- ・ゲーム、漫画
- ・仕事
- ・ペット
- ・孫の成長を近くで見守ること
- ・社会参加 社会構成員の1人として収入を伴う仕事を持つこと

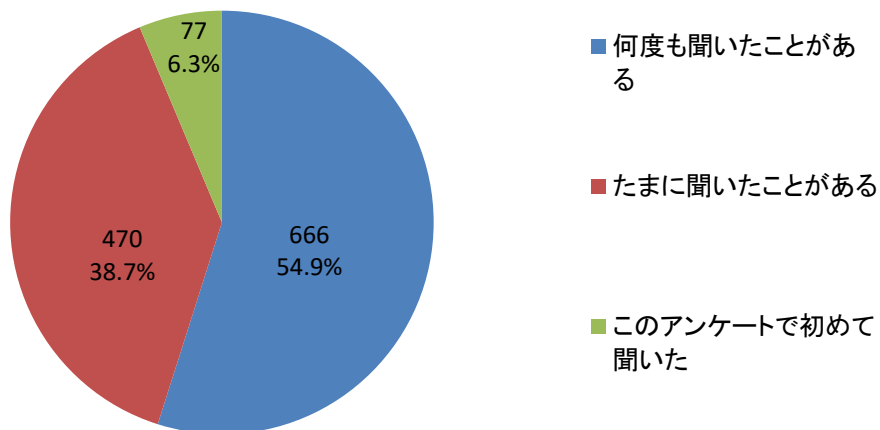
問3：「生涯学習」のイメージ（複数回答）



【主なその他意見】

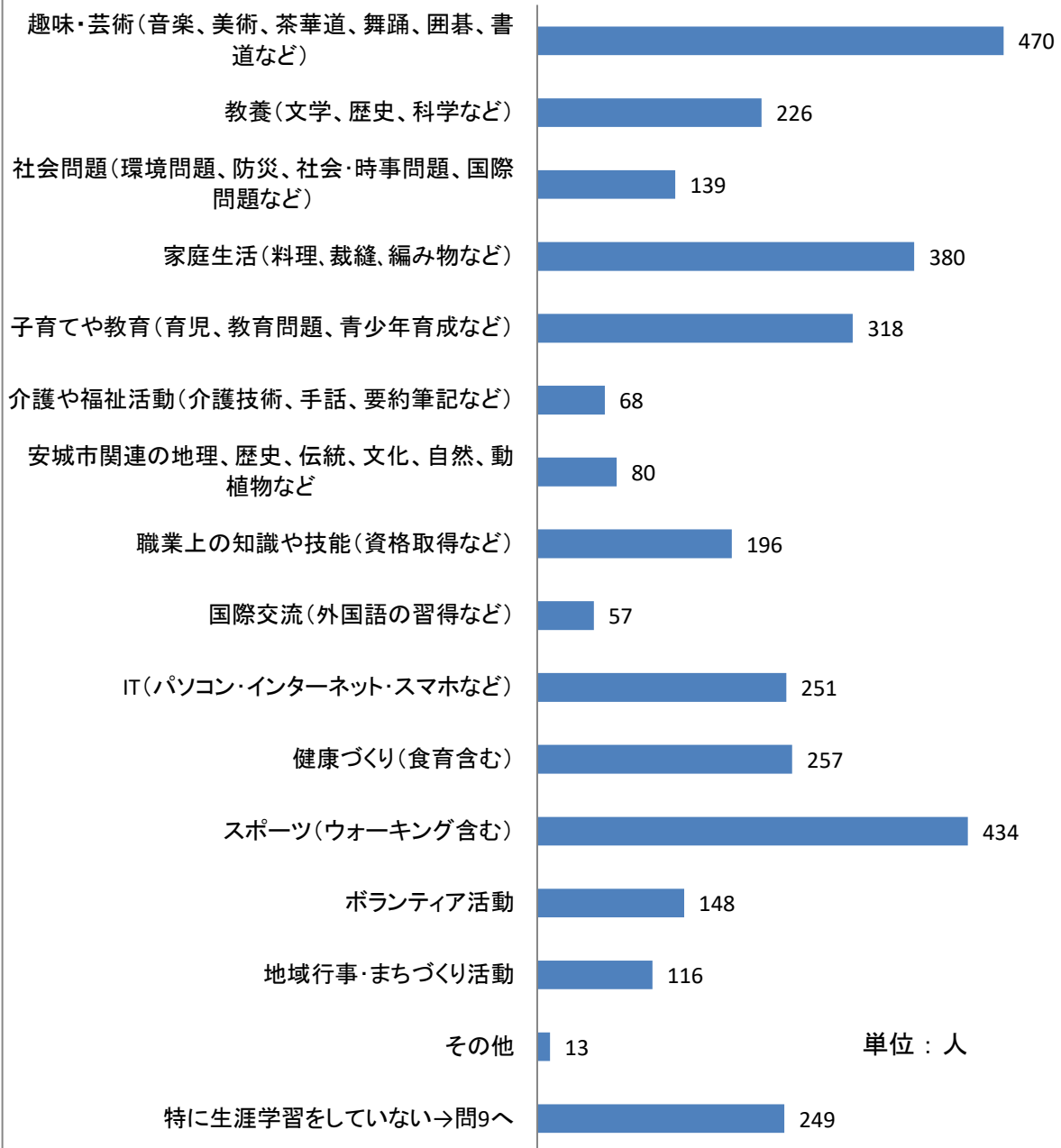
- ・死ぬまで日々勉強
- ・現役を退いても探究を続けること
- ・自らが望み、自らが考え、自らの力で人生を過ごしていくこと
- ・学校・職業以外の機会でする教育や学習のこと
- ・ものづくり
- ・高齢者向けの勉強会
- ・博物館などを巡る
- ・年齢に関係なく生きてる限り、知らない事を学ぶ事
- ・旅行などを通じて、知らなかった場所の文化や特徴などを知ること

問4：「生涯学習」という言葉について



単位：人（割合%）

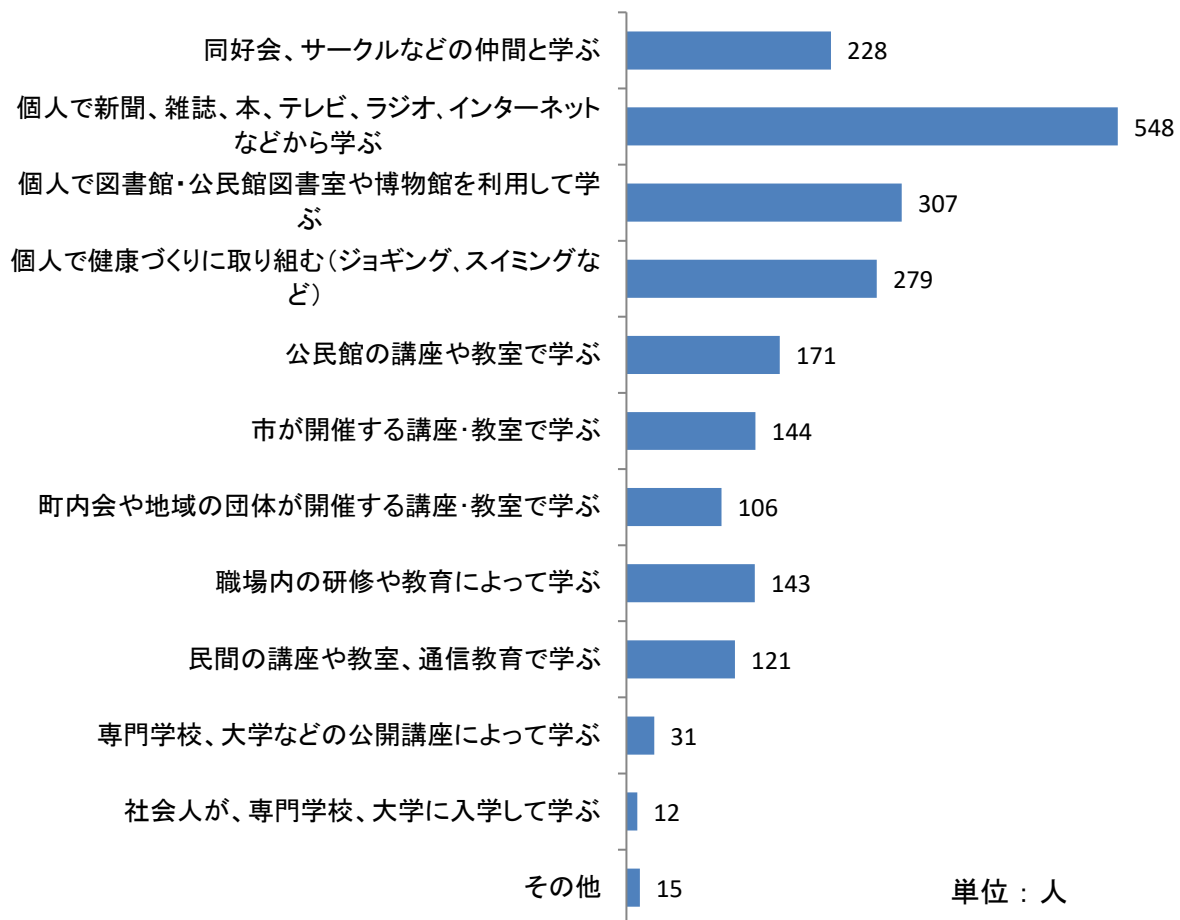
問5：過去1年間に行った生涯学習（複数回答）



【主なその他意見】

- ・図書館で本を読むことや、インターネットで調べ物をする
- ・森林整備、野菜作り、社会人講師として学校での職業講話・出前授業を行った
- ・外国語での映画鑑賞（ヒアリング強化の為）

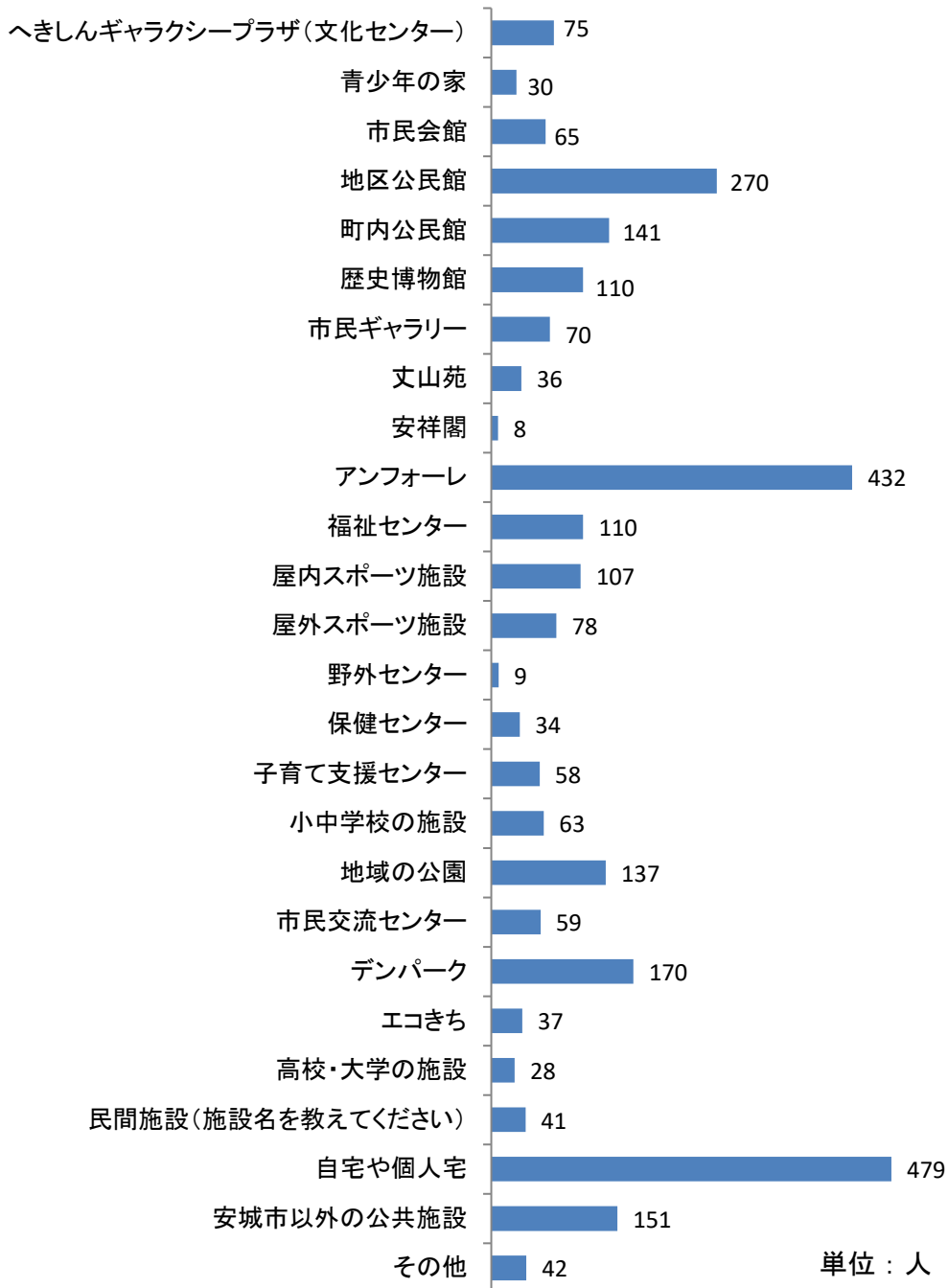
問6：生涯学習の方法（複数回答・問5で「特に生涯学習をしていない」と回答した以外の人）



【主なその他意見】

- ・交流センターに掲示している団体活動に参加。ボランティア
- ・旅行先で学ぶ
- ・通信教育
- ・NPO

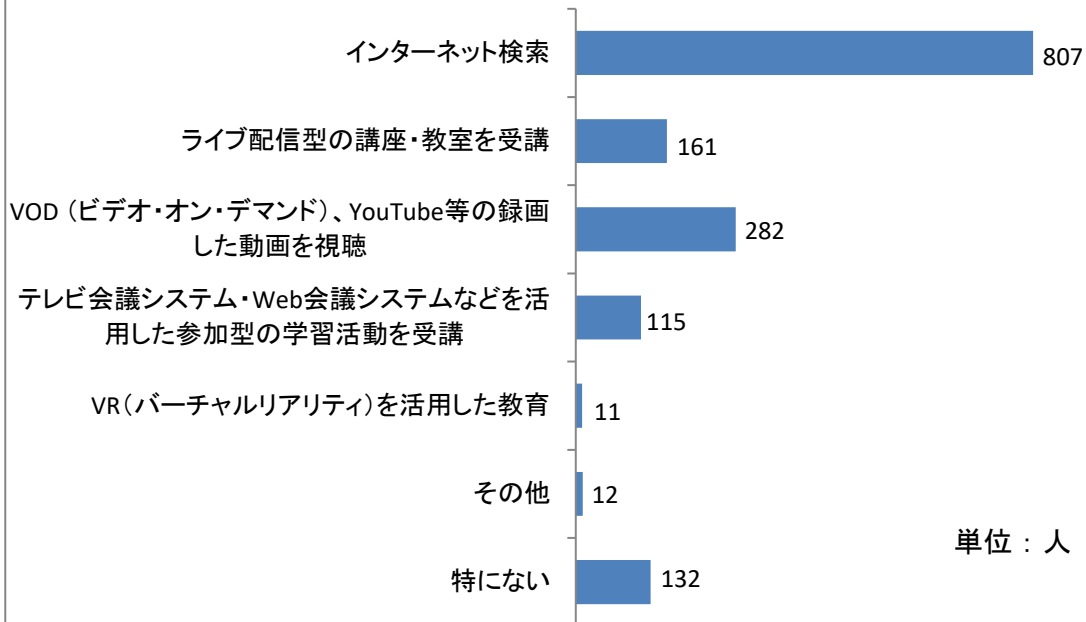
問7：過去1年で生涯学習のために利用した施設（複数回答・問5で「特に生涯学習をしていない」と回答した以外の人）



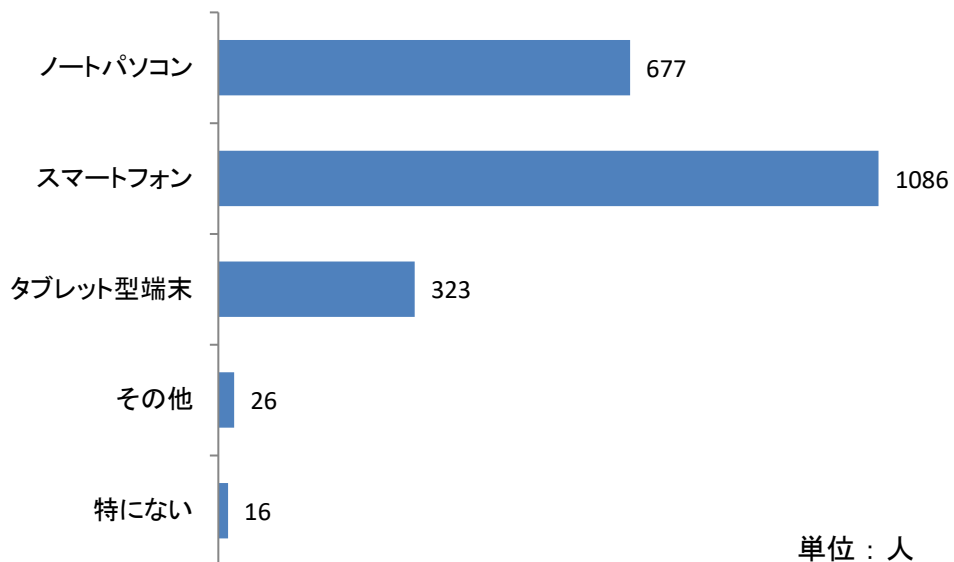
【主なその他意見】

- ・安城市内公道
- ・会社
- ・お店の空きスペース
- ・自転車道路
- ・市民農園借用(契約)
- ・私有林、所有菜園
- ・水のかんきょう学習館
- ・各地の遺跡等
- ・私立の美術館

問8：生涯学習活動を行う中で利用したIT（複数回答・問5で「特に生涯学習をしていない」と回答した以外の人）



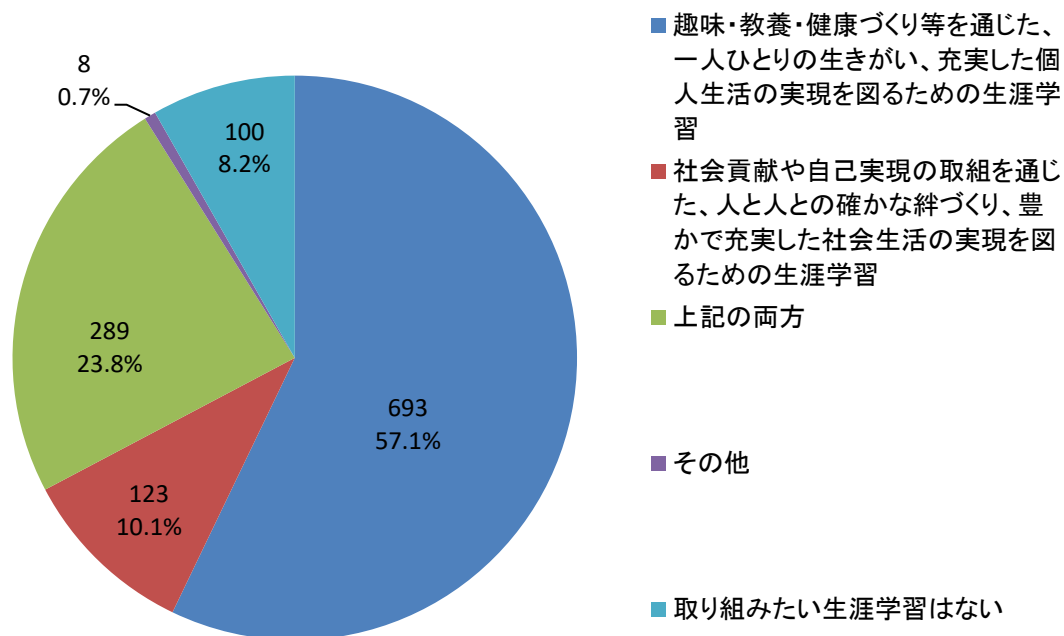
問9：普段使用しているモバイル電子機器端末（複数回答）



問10：受けてみたい講座（抜粋）

- ・健康づくり、健康寿命の延伸に関わること
- ・スマートフォンの様々なアプリに関する知識と使い方及び注意点（通話とメール以外にも使えるようになりたい）
- ・古墳、古代の住居跡を見学しつつ解説を受けられる講座を受講したい。また、これらの採掘現場で実際に作業の手伝いをして、どんな遺物が出土するかを体験したい。特に縄文時代後期から弥生時代までの間で、出土物がどの時代に当てはまるのかの検証作業を行う過程を受講したい。
- ・家庭菜園
- ・自分の地域のわかる範囲の過去から現在までの歴史、成り立ち、そして、自分の祖先のこと。
- ・経済の勉強、特に老後資金の確保方法
- ・ゴミの分別、安城市で処理したゴミの行き着く先のこと。
- ・3Dプリンター
- ・英会話
- ・気象（空、雲）・花や鳥、蝶の名前、星座など普段の行動の中で花や鳥、蝶を見て名前が分かるようになりたい。夜空を見て星座が分かると面白い。少しだけ花の名前が分かるのでテレビを見ていて、いろんな花の名前が分かると、面白いし。分からないのがもったいない。鳥や蝶も名前が分かたら面白いのにと普段から思っている。
- ・マインドコントロール・ストレスコントロール・運動

問11：今後取り組みたい生涯学習

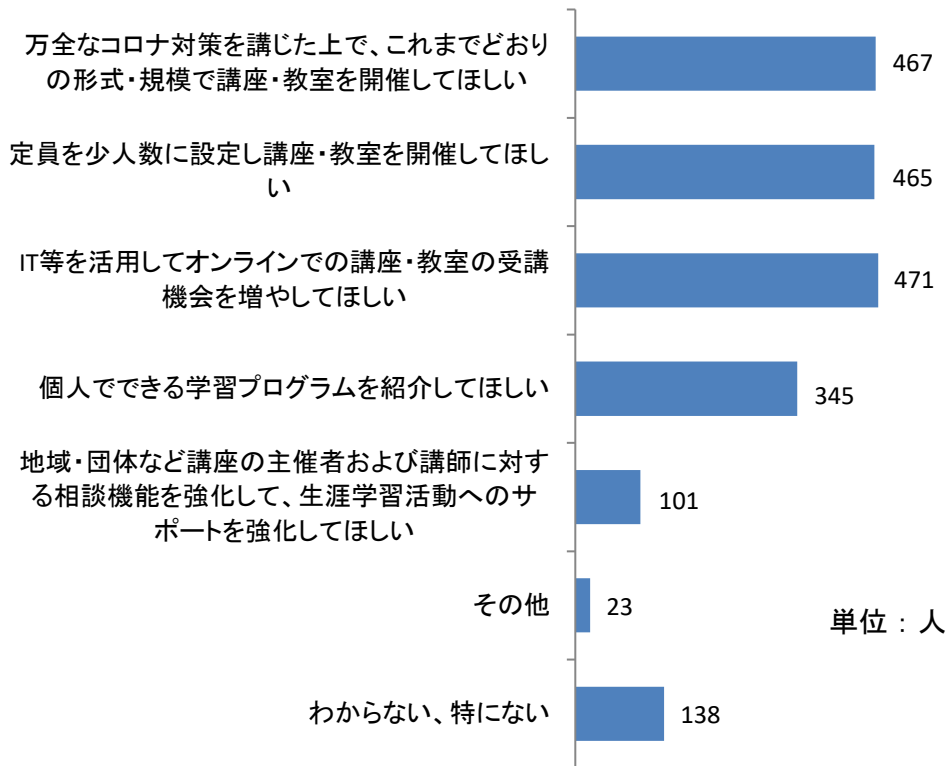


単位：人（割合%）

【主なその他意見】

- ・仕事に生かせる生涯学習
- ・グローバルに対応できる生涯学習

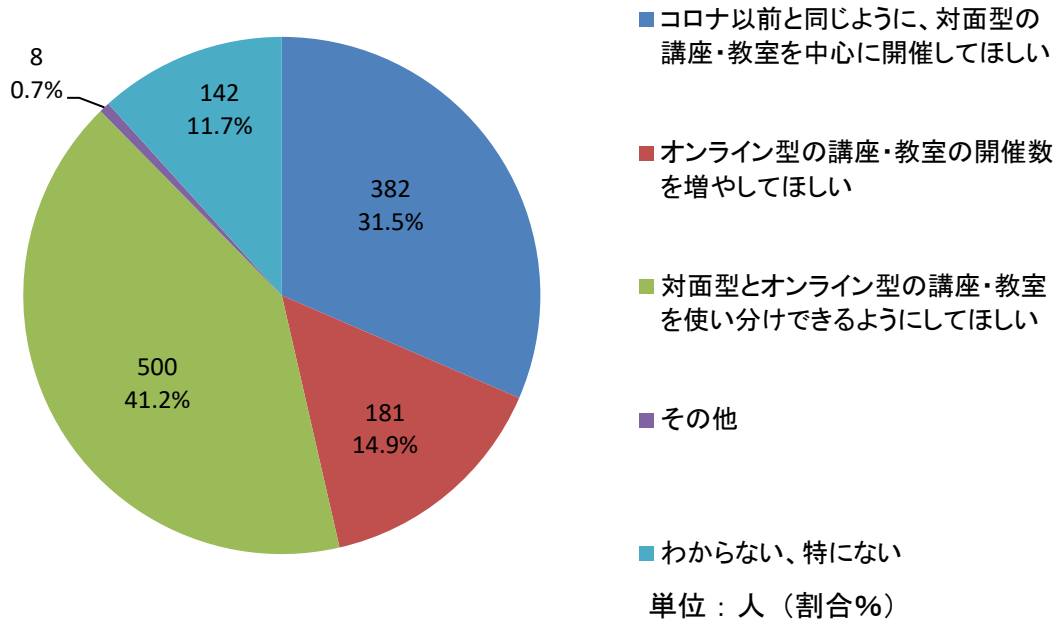
問12: コロナ禍で市に望むこと（複数回答）



【主なその他意見】

- ・今はやらない方がよい
- ・定員を減らす分、回数を多く設定できるとなおよい。
- ・屋外、話さない、接触しない、など感染リスクが抑えられる内容の講座を工夫して開催

問13：コロナ終息後の講座・教室の開催方法



問14：生涯学習についてご意見があればお書きください。

オンラインでは参加する気がしません。
住民税が下がれば、その分を生涯学習の費用にまわせるが、今は学習に充てる費用がないため、英会話にあてるお金もない。
毎日のイヌの散歩、町内のラジオ体操参加、小学生の登校見守り、週4回のグラウンドゴルフ参加、月1～2回のゴルフ、週1回のパソコン授業の講師、老人クラブの役員等々、色々忙しい生活を送っているので、このまま元気に継続したい。良い講座や教室があれば、ぜひ参加したい。
何か創作活動を趣味としてやりたいと思ってるので、新しいものに触れる機会となる教室があるとうれしいです。
学習したくても自分の時間が取れません。主婦と母でも集中できる時間があれば是非まだまだ知りたい事は多いと思います。
今は興味はないが、定年後仲間作りをしたい。老後の人間関係の縮小が心配。豊かな老後の仲間作りを応援する場所を期待する。
認知症防止などのために生涯学習というのは大事だと思うのですが、生涯学習という言葉に対して抵抗を持っている人が少なからずいると思うので、啓発活動等すると良いと思います。
生涯学習は、高齢者の余暇というイメージが強い。生涯学習のためには、特にこれまであまり重要とされずやられてこなかった、衣食住に関する、子供時の教育・醸成が非常に重要であると思う。
高齢者になると福祉センター関連の行事が多くなると思うので、連携を強化して欲しい
死ぬまで元気であるためには、自分の健康は自分で維持し守り、趣味友達と上手く関わりながら、楽しくどんな事にも興味を持ち、歳を重ねていきたいです
身近な法律、特に消費生活・金融商品取引・相続に関する知識を教える講座があると、実益がすぐに得られるのでいいと思います。WEB上でいいので開催してほしいです。
「卓球の愛ちゃん」「将棋の藤井聡太くん」等々にみられるような、好きなことがどんどんできるような環境づくり、まちづくり。義務教育では、知能偏重/詰め込み/暗記/点数教育/学習塾教育を根本から改め、「まちづくりはひとづくり」、100年先を見据えた国づくり/世界観を生涯学習の基盤に持ちたい。
講座に参加などというと、そちら側に行動する人にしか伝わらない。誰でも興味を持って学習のきっかけになるように、人が集まる、スーパー・市役所などの掲示板にポスターなど貼ってあったら面白い。例えば、何気に周期表だったり、星座表だったり。
生涯学習と言うと大袈裟に考えてしまうが、みんなが学びたいことを学べるようにすると考えれば、様々なアイデアが出ると思う。学校や公民館や児童館など現存するハードをフル活用する。学童のように授業後にそのまま校内で講座や体験などをできるようにすれば、習い事の送迎ができなくて諦めている家庭も参加できる。習いたい人の募集と合わせて、教えることができる人も募集すれば、知識や技術もシェアできる。完全な託児じゃなくてもキッズスペースがあって、泣き叫んでもお互い様で許せるような講座があれば嬉しい
不登校児童を見捨てないなかで、成人・老人の教育を進めて欲しい。
行ってみたい講座があっても平日の昼間なので大抵の社会人は無理だと思います。誰でも対象と謳いながら定年した人や育休中の人など、参加できる人が限られているのはおかしいと思います。なのでコロナ関係なく、平日の夜や休日の講座を増やしてもらったり、オンラインの講座でいつでも見られるものがあるとうれしいです。
医学、海洋学、宇宙科学分野での興味に従って自習できている。最初に関連分野のReview論文を数本を読み、次にその分野をリードする世界の有名な大学や研究機関、省庁で文献を探して関連の修士論文を幾つか読み、その後、関連する数本の博士論文を読むことで最新の学習ができるので、この方法で生涯学習を進めている。ヨーロッパやアメリカの著名な大学や学会、省庁の文献は多くを自国民以外にも公開しているので強力な検索toolがあれば情報収集には事欠かない。
オンラインで確定申告などの講習、IT、Facebook、lineなどの講習をやってほしい。
仲間とするのと個人でコツコツするのとあり、両方サポートする体制が市としてほしい
大学で学べるような講座を開いて欲しい
オンラインでは、地理的な制約がないので、安城市民に限定したサービス提供をすることの合理性は小さい。碧海で協力してオンライン講座の開発と運営をしてはどうか？スケールメリットを活かして、より高度なものが作れるのではないかと？

公民館の講座は一般向け。専門的な講座も欲しい。
歳を重ねても元気でいられるよう、楽しいことにたくさんチャレンジして行きたいです
子供が小さいので託児がある講座があると参加しやすいです。
希望講座で定員規制で受け入れられない場合があり、希望多数の講座は随時開講してほしい。
数年前にシルバーカレッジへ参画し、現在もOBとして合同で種々の活動を行っています。幸い活動をけん引してくれるメンバーのおかげで有意義な日々を過ごすことができ感謝しています。シルバーカレッジを推進頂いた安城市生涯学習課の各位にも感謝しています。今後とも継続される事を希望します。なお、この活動に類似した企画があれば可能な限り参画を希望します。
流行っていることを題材にした講習などがあれば楽しいと思う
生活に関する講座を増やし、市民の生活を豊かにしてほしい。
生涯学習、本音は対面型でしたいのですが、コロナが怖いんです。どうしたら人とのつながりを保てるのか、模索しています。
平日は働いているので土日でバドミントン講習をしてほしいです
生涯学習は、誰でも気軽にできるのがよい。コロナの影響はあるが、定員などの関係で学習機会が失われるのは残念だと感じる。
仕事や子育てで忙しい若い人にも、受講できるような講座やイベントがあるといい。
世の中はオンライン化が進んでいるが、オンラインをやる環境、設備を自分で整えることができない人も多と思うので、これまで通り、対面型の講座も続けるように望みます。直接見た方がわかりやすいです。小学生、中学生、高校生対象の講座を増やしてほしい。
子育て中はどうしても子供に時間やお金を掛けたく思うもの。そんな親でも対象にしてくれるなら、親子で学べるものか、ネット等で気軽にできるものが有難いと思います。
大人も楽しめる生涯学習で、週末等に開催してほしい。(体育館やプール等)
託児サービスをもっと充実してほしい
生涯学習について、非常に興味はあるが、なかなか参加するキッカケがない。
へきしんギャラクシープラザで、レーザーや3Dプリンターの魅力的な講座を増やして欲しいです。
公民館講座を受講するのに、抽選で受講できないことがあった。オンラインにすることで、参加者を増やせるのならありがたいです。また、子供がいると、講座には参加しづらいので、オンラインで自宅で受講できるのであれば、ありがたいです。
まだまだ、コロナの対策が充分でないので、以前のように公民館講座の開催は難しいと思う。講師の方や講座の参加者との交流が魅力であったので、とても残念ではあるが…。以前のような開催が可能になるまでは、仕方なし。
賛否両論あると思いますが、市政についての勉強会を企画されてはいかがでしょうか。選挙のたびに強く思いますが、ほとんどの市民が市政について理解が無く、選挙の候補者も具体的な政策を話しません。結果的に市民は名前を聞いたことがあるなじみの市長、市議会議員をなんとなく選ぶことが当たり前になっています。市政への関心が薄いために、行政も現在・未来に必要な政策が緊張感をもって企画できているか、疑問のあるところです。市議会を公開することはよいことですが、積極的に勉強会などを企画することも一考していただければと思います。
公民館講座の申し込みがオンラインでできるといい。
私は69歳です。市民農園を契約し自転車雨天以外、運動も兼ねて行っています。連作防止の為、エクセルブックで春・秋の作付け一覧を作っています。不明な場合はPCで検索又調理方法他検索しています。8人が契約していますが、86歳の方も見え楽しく毎日実施。つまらないことですが、これも生涯学習と思っています。
冊子「あんてな」を見て興味を持った講座があっても、公共交通機関でのアクセスが不便で諦めたことが多々あります。本数の少ないあんくるバスや名鉄西尾線の最寄りで開催される講座では、開始時刻を設定する際に、公共交通機関の時刻にも配慮してもらえると助かります。
大学や専門学校などへ社会人が(再)入学できる仕組みがもっと広がるとよい。知識のアップデートや別の職業への再挑戦がしやすい仕組み作りが必要だ。
安城市民大学講座の開催がいつも日曜の昼なので他のイベントと重なり受講しにくいです。刈谷のように平日夜の開催を希望します。(刈谷と重ならないように)

<p>もともと、生きていく上で常に勉強だと思っている。普段の生活でも、日々自分で考え、工夫したりと色々巡らすのが学習にも繋がるのでは思う。</p>
<p>幼児や小学生向けの講座は少人数にすると抽選が苛烈なので、曜日や時間をずらして同じ講座を複数開講して欲しい。</p>
<p>大学や企業と連携して専門的な講座も、有ると良いと思います。</p>
<p>地域での講座は、日程が合わず参加が難しい。今年はPTA向けの講演会も一般会員にはほとんど案内がなく、保護者としての学びの機会がない。</p>
<p>色々な年齢層にあった趣味の講座を開いてほしい(アンケート調査してほしい)</p>
<p>万人向けではなく、マニアックなものや踏み込んだテーマのものも選択肢としてあればうれしいです。</p>
<p>今の時代はITが盛んなのでオンラインで十分できるので、Wifi環境を整備してほしい。ある町では全ての世帯に有線でwifiを整備している。</p>
<p>子育て中だと、自分の「やってみたい！」の気持ちだけではどうしても講座参加は難しい部分があるなと思います。コロナが流行ってしまったのは残念ですが、なかなか自由に外出できない母親達にとっては、世の中にオンライン配信のコンテンツが増えたことは良いことだと思いました。なかなか自由に出歩けない人たちにとっても、生涯学習が身近になっていくといいなと思います。</p>
<p>公民館を利用しますが、コロナ対策のための準備品を共有できず、各団体が個別に購入しています。貸出は難しいと思いますが、持ち運びが大変なので、せめて置き場所があればありがたいです。</p>
<p>いろんな方との出会いも学習になると思うので、参加してみたいと思います</p>
<p>参加する立場でも指導する立場でも、積極的に公募してほしい。</p>
<p>教養を深めたり、健康寿命を伸ばしたり、年齢に負けないよう意欲的に日々を送れるようにしたいですね。安城市の講座などに参加しながら、自分を広げていけたらいいなあと考えています。年齢や周りを気にせず、気軽に参加できるように工夫して頂けると嬉しいです。</p>
<p>家に引きこもっていると、コロナに感染しない代わりにボケたり体が弱って病気になりそうです。どちらがいいんだか分からなくなる時があります。コロナ禍でも安心して受講できる講座があると嬉しいです。</p>
<p>対面型は空き時間を有効活用できないので、リモート学習に力を入れていただきたい。</p>
<p>人は一生において、色々な面で学ぶ事が多々あります。人から、ネットで調べて、色々方法はありますが、人と人との関わり合いを途切れる事なく教えられ、教えていきたいと思います。</p>
<p>私自身は職場で得られる機会を利用して、家族には安城市や他の公共団体から得られる情報を提供して、講座などを受けることが多いです。市が生涯学習において果たす役割がよく分かりませんが、学校や家庭では得がたい直接的な体験(収穫体験、施設見学など)を提供いただけると良いかと思えます。また、地域の行事(清掃活動、お祭りなど)に、地域の方がより多く参加するという点も、地域における生涯学習という点では大切だと思えますので、そうした取組への支援をしていただければ良いと思います。</p>
<p>コロナでいろいろなところに制約があるが、それなりに工夫してやってこれているから、コロナが収束しても、そのままやっていけるような気がするので、自分の時間を大切に使う、学習に充てたいとおもいます。</p>
<p>健康に対する意識が高まっていると思います。市で掲げている「ケンサチ」につながる生涯学習が増えると良いと思います。</p>
<p>3歳から6歳児が参加できる運動教室を開催してほしい</p>
<p>ビデオでなく、総合学習の時間に市民を社会人講師として生きた言葉で小中学生に仕事の意義ややりがいを伝えていくことが、キャリア教育としても、生涯学習の意義からも大切だと思います。</p>
<p>市の施設を使用して、時間を増やすなど、例えば働いている人でも行きやすい時間帯とかを増やしてもらえると嬉しい</p>
<p>オンラインでの講座が増えることを願っています。</p>
<p>生涯学習とはいえ、やはり人と人のふれあいも必要だと思うので、オンラインとかになると冷たい気がする。税金を皆が平等に使用できるスタートラインにあって、参加できない人もいるので、オンラインとかに税金を使うには不公平な気がする。</p>

市で講習会を行うと平日昼間が中心になるのでその様子をオンライン配信するなどして、平日昼に参加できない人でも見れるようにしてほしい
毎年内容がマンネリ化しているの、新しい分野の学習を取り入れてほしい。
毎年、市の講座を受講していました。今年はコロナで中止が多く交流センターの掲示板に掲示している団体に参加し植林等を体験しました。コロナが終息したら個人でいろんな事にチャレンジしたいと思います。市の講座、毎回楽しみです。
多様なテーマを総合的に取り上げるより、テーマを絞って深く学習できるテーマを希望します。又はその様な講座を。
楽しく学び、実践したい。習得に時間がかかるので、繰り返し学習していきたい。
生涯学習ができる時間と場所の紹介。参加者のコメント（食べログのような感じ）が閲覧できると参加しやすいと思う。
会社定年退職後に市内での実業や社会貢献を行う上で、実践的で役に立つ学習機会の充実を望みます。時間があり、経験や知見、やる気のある人材の再活性化は安城市のためにもなると思います。
数年前に託児付きの講座を何度か受けました。数時間でも子供と離れて好きなことができる時間はとてもリフレッシュになっていました。そこでママ友ができたりもして、楽しい時間が過ぎていました。コロナ終息後もまた託児がある講座が開かれるとうれしいです。
地域の歴史などを”NHK番組英雄たちの選択”形式で多面的視点で議論する学習会
情報がたくさんほしい
現在は働いているためなかなか講座等には参加できないが、時間ができたらいろいろな事に参加してみたいと思う。
複数の民間にやってもらった方が、より良いサービスになると思います
魅力的な講座がたくさんありますが、なかなかスケジュールが合わなくて参加できないため、録画型の受講なども増やしていただけるとありがたいです。
オンラインの料理教室。オンラインでの健康体操教室。
仕事が忙しく、なかなか取り組めません。きっかけがあればと思いつつ、向き合う時間が作れていない現状です。年齢的にもそろそろ落ち着いて時間がとれればと思います。
申し込みですぐに満員、抽選になるような講座もあれば、知り合いに教えてもらわなければ知らない気づかない講座もあるので、広く様々な人に周知できるような方法で色々な学びの機会を設けてもらえるとうれしい。
いろいろなものに挑戦してみたが、続けられるものになかなか出会えなくて、それでも気軽に参加できる機会がいろいろあるし、簡単にスマホで探せることがありがたいと思います。
選択の幅があると選びやすいかと
内容が高齢者向けが多いが、若い主婦向けの内容も増やしてほしい。
市民講座、土日開催が増えると参加者の幅が広がるのではないかなと思います。
個人的に、問10で回答した、子供への性教育（変質者の対応、避妊の対応、卵子精子の老化等）は、子供と大人、両方への教育を、子供が幼いうちに、わかりやすく実施してくれる学習場がほしいです。親が説明するのも説明しにくい。かといって学校教育ではできていないと思っています。
あてなに掲載される講座は、ひと握りの人しか受講できない。もっと多くの方が平等に受講できるようにしてほしい。
多くの人にとってなくては困るくらい必要なものと思っているので、あまり神経質にならず、何らかの形で継続してもらいたい
曜日時間が決まっていると学習しにくいので、オンラインも設定して好きな時間に講習を受けられるようになったら嬉しい。
コロナでなにかと講座の開催が難しいと思います。状況も時期によって変わるので、キャンセルなどがしやすい（キャンセル料がかからないなど）環境になるといいなと思います。
なるべく低料金で受けられる講座にして欲しい
興味の持てる紹介方法を検討してほしい。